

大宮公園 桜守ボランティア通信 No.123

発行日：令和5年5月18日

発行：大宮公園事務所 さいたま市大宮区高鼻町4丁目

電話：048-641-6391

H P：http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/m14/

第124回桜守ボランティア活動報告

◇日時：令和5年4月23日（日）

◇天候：曇り ◇参加人数：14名

◇内容：コスカシバフェロモン剤設置

大宮公園では、サクラの害虫コスカシバの被害が多く見られるため、コスカシバフェロモン剤を毎年4月に設置しています。コスカシバは5～10月に樹木の傷などに産卵し、孵化した幼虫は樹皮の下の形成層を食い荒らします。フェロモン剤は、化学的に性フェロモンを合成したもので、コスカシバの交尾を阻害し、幼虫の発生を抑えます。

今回は全部で105本のサクラに約850本のフェロモン剤を設置することができました。参加者の皆様、ありがとうございました。



↑ コスカシバ成虫（※1） ↑ コスカシバ幼虫



↑ フェロモン剤



↑ 今年も食害痕（ヤニ）が確認されました



↑ サクラの幹にシュロ縄を巻いてフェロモン剤を結束しました



↑ 参加者の皆さん。お疲れ様でした！

第125回桜守ボランティア活動のお知らせ

◆日 時：令和5年6月4日（日）9:30～12:00 （雨天時予備日：令和5年6月11日（日））

◆集 合：大宮公園事務所2階

◆内 容：ひこばえ取り

◆参加費：無料

◆持ち物：汚れても良い作業しやすい服装・軍手・帽子、飲み物など。

◆申込・連絡先：前日までに 大宮公園事務所 土木担当へメールにてご連絡ください。

MAIL:m4163911@pref.saitama.lg.jp / TEL:048-641-6391 FAX:048-641-2656

世話人会のお知らせ

◇次回世話人会：令和5年6月4日（日）12:00～12:30

◇内 容：活動の反省、次回活動の打合せ

※欠席される方は、事前連絡をお願いします。

STOP！クビアカツヤカミキリ

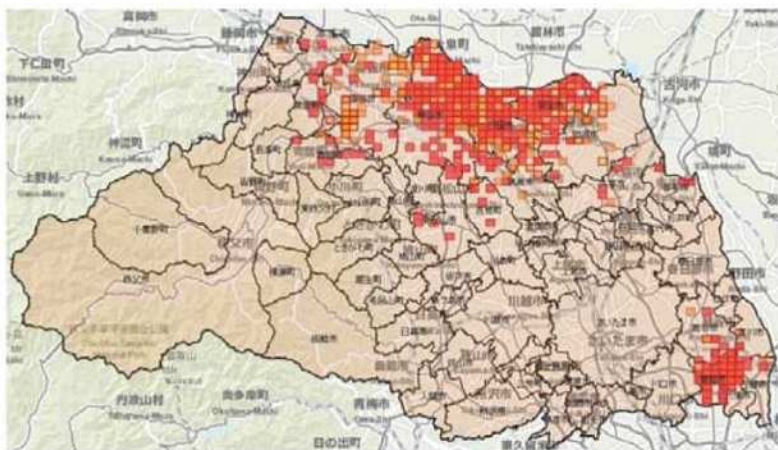
今、もともと日本にいなかった外来のクビアカツヤカミキリが、日本のあちこちでサクラやモモ、ウメを食い荒らしています。2011年に初めて埼玉県内の深谷市で確認され、2013年に県南東部の葛西用水で被害が確認、2017年には県南東部の越谷市、県北部の羽生市、行田市、熊谷市、深谷市および加須市と被害が急激に広がりました。

埼玉県では、2018年から県民参加による「クビアカツヤカミキリ発見大調査」を開始しています。

新しい場所にこの虫が入ってしまったら、増えてしまう前に見つけないと大変なことになります。フラス（木くず）や成虫を見つけたら、市町村や管理者、埼玉県環境科学国際センター（g7383316@pref.saitama.lg.jp, 0480-73-8361）までお知らせください。



←埼玉県環境科学国際センター 宛
フラスや成虫を見かけたら、写真を撮って送ってください。



埼玉県内の 2021 年度までの被害発生地域



クビアカツヤカミキリ（成虫）、6～7月に木の外に出てくる。成虫は見つけたらすぐに捕殺します。生きている虫は、持ち歩かないでください。



明るいオレンジ色でひき肉のように木くずが連なって出ていたら、中に幼虫がいます。木くずを取り除き、農薬を注入するなどして駆除しますが、成虫となって拡散するのを防ぐため、見つけたら、すぐに市町村や管理者にご連絡ください。



参考資料： サクラの外来害虫“クビアカツヤカミキリ”被害防止の手引、埼玉県環境科学国際センター

もうひろげない！クビアカツヤカミキリ.クビアカツヤカミキリソート（代表：国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所）

大宮公園 桜守ボランティア通信 No.124

発行日：令和5年6月23日

発行：大宮公園事務所 さいたま市大宮区高鼻町4丁目

電話：048-641-6391

H P：http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/m14/

第125回桜守ボランティア活動報告

◇日時：令和5年6月4日（日）

◇天候：晴れ ◇参加人数：21名

◇内容：ひこばえとり、ヤブミョウガ自生地の手入れ

ひこばえや胴ぶきは、樹木がエネルギーを補給するために急いで出す枝ですが、防犯上見通しを確保するため、大宮公園では、手の届く範囲までは切除することになっています。

おかげさまで、自由広場の見通しが良くなりました。



ひこばえは、生え際から切り取ります。



↑ 作業の様子



↑ 参加者の皆さん。お疲れ様でした！

第126回桜守ボランティア活動のお知らせ

◆日 時：令和5年7月2日（日）9:30～12:00 （雨天時予備日：令和5年7月9日（日））

◆集 合：大宮公園事務所2階

◆内 容：コスカシバ被害状況調査・圧殺

◆参加費：無料

◆持ち物：汚れても良い作業しやすい服装・軍手・帽子、飲み物など。

◆申込・連絡先： 前日までに 大宮公園事務所 土木担当へメールにてご連絡ください。

MAIL:m4163911@pref.saitama.lg.jp / TEL:048-641-6391 FAX:048-641-2656

世話人会のお知らせ

◇次回世話人会：令和5年7月2日（日）12:00～12:30

◇内 容：活動の反省、次回活動の打合せ

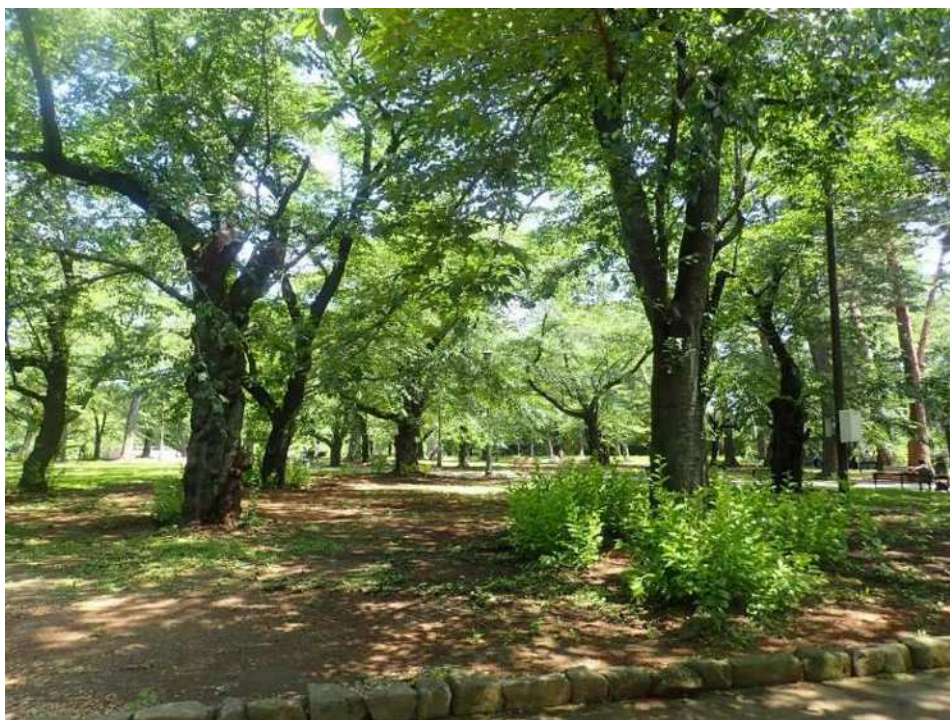
※ 欠席する世話人の方は、事務局宛てに事前連絡をお願いいたします。

活動の成果をご覧ください！

ひこばえ取り

おかげさまで足元がすっきりして、来園者の方が利用しやすくなりました！

また、ひこばえの生え際を残さずにきれいに切ることで、周りの樹皮が巻き込み、傷口が早く塞がります。ありがとうございました。



大宮公園 桜守ボランティア通信 No.125

発行日：令和5年7月22日

発行：大宮公園事務所 さいたま市大宮区高鼻町4丁目

電話：048-641-6391

H P：http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/m14/

第126回桜守ボランティア活動報告

◇日時：令和5年7月2日（日）

◇天候：晴れ ◇参加人数：14名

◇内容：コスカシバ被害状況調査・圧殺

コスカシバは樹幹の傷などに産卵する昆虫で、その幼虫が樹皮下に穿入して形成層を食い荒らし、桜の生育に悪影響を与えます。大宮公園では、コスカシバの被害状況調査（食害痕の数の確認）を平成20年度から行っていて、今回で第9回目の調査になります。

コロナ禍で調査・圧殺を行っていませんでしたが、今年はコスカシバ駆除ができ、桜にとってより良い生育環境になったのではないのでしょうか。



↑ 調査の様子です。食害痕を数え、幼虫を針金で圧殺しました。



↑ 赤丸で囲ったところに見えるのがコスカシバ(幼虫)です。
針金で圧殺作業したところ、出てきました。



↑ 参加者の皆さん。お疲れ様でした！

第127回桜守ボランティア活動のお知らせ

◆日 時：令和5年9月24日（日）9:30～12:00 （雨天時予備日：令和5年10月1日（日））

◆集 合：大宮公園事務所2階

◆内 容：桜更新エリアの説明会など

◆参加費：無料

◆持ち物：汚れても良い作業しやすい服装・軍手・帽子、飲み物など。

◆申込・連絡先： 前日までに 大宮公園事務所 土木担当へメールにてご連絡ください。

MAIL:m4163911@pref.saitama.lg.jp / TEL:048-641-6391 FAX:048-641-2656

世話人会のお知らせ

◇次回世話人会：令和5年9月24日（日）12:00～12:30

◇内 容：活動の反省、次回活動の打合せ

※ 欠席する世話人の方は、事務局宛てに事前連絡をお願いいたします。

調査結果・接ぎ木した苗木のその後

■コスカシバ被害状況調査の結果

今回の調査で調べた計48本の桜のうち、1本あたりの食害痕の数は下のような結果になりました。食害痕が5ヶ所以下の木が大半という結果になりましたが、コスカシバに一度食害されると翌年も食害に合いやすくなると言われているため、今後も注意が必要です。

- ・コスカシバ食害痕0ヶ所以上5ヶ所以下…23本
- ・コスカシバ食害痕6ヶ所以上10ヶ所以下…18本
- ・コスカシバ食害痕11ヶ所以上20ヶ所以下…7本

■接ぎ木した苗木のその後

昨年の桜守の活動で接ぎ木した苗木は、生育の良い木と悪い木があり、良いものは高さ1.5mほどまで成長しました！

圃場周辺の草刈りも行い、生育環境は良好です。



↑最大で高さ1.5mほどの高さまで成長しました！



↑草刈り作業の様子です。

大宮公園 桜守ボランティア通信 No.126

発行日：令和5年10月24日

発行：大宮公園事務所 さいたま市大宮区高鼻町4丁目

電話：048-641-6391

H P：http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/m14/

第127回桜守ボランティア活動報告

◇日時：令和5年9月24日（日）

◇天候：晴れ ◇参加人数：14名

◇内容：サクラの除伐・更新計画の説明

127回の活動では、最初に会議室でこれまでのサクラ活性化対策の経緯と、樹木診断の結果報告、既存のサクラの保全と整理について説明がありました。後半は、自由広場に場所を移し、現地でシダレザクラ周辺の景観改善方策やその他除伐候補樹木などについて確認を行いました。

計画に基づき、今年度除伐を一部実施する予定です。



↑ 今までのサクラ活性化事業と今後の対策について説明がありました。



↑ 除伐候補樹木について、現場で確認しました。



↑ 参加者の皆さん。お疲れ様でした！

第128回桜守ボランティア活動のお知らせ

◆日 時：令和5年11月19日（日）9:30～12:00（雨天時予備日：令和5年11月26日（日））

◆集 合：大宮公園事務所2階

◆内 容：シダレザクラの剪定、今年度除伐予定の桜の確認

◆参加費：無料

◆持ち物：汚れても良い作業しやすい服装・くつ・帽子・軍手、飲み物など。

◆申込・連絡先：前日までに 大宮公園事務所 土木担当へメールにてご連絡ください。

MAIL:m4163911@pref.saitama.lg.jp / TEL:048-641-6391 FAX:048-641-2656

世話人会のお知らせ

◇次回世話人会：令和5年11月19日（日）12:00～12:30

◇内 容：活動の反省、次回活動の打合せ

※ 欠席する世話人の方は、事務局宛てに事前連絡をお願いいたします。

大宮公園 桜守ボランティア通信 No.127

発行日：令和5年12月4日

発行：大宮公園事務所 さいたま市大宮区高鼻町4丁目

電話：048-641-6391

H P：http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/m14/

第128回桜守ボランティア活動報告

◇日時：令和5年11月19日（日）

◇天候：晴れ ◇参加人数：20名

◇内容：除伐・更新計画の説明、シダレザクラ剪定見学

128回の活動では、最初に会議室で自由広場のサクラの除伐・更新計画と、それに基づく今年度の施工箇所について説明がありました。その後、施工箇所である売店周辺と接木苗の植栽予定地を見て回り、個々の除伐の理由や施工後のイメージを確認しました。

後半は、自由広場北西側のシダレザクラの枝抜き剪定を見学しました。



↑既存のサクラの除伐・更新計画と、それに基づく今年度の施工箇所について説明がありました。



↑シダレザクラ周辺の除伐について、現場で確認しました。



↑間隔の狭いジンダイアケボノの移植について確認しました。

第129回桜守ボランティア活動のお知らせ

◆日 時：令和5年12月17日（日）9:30～12:00

※12月10日を予定していましたが、十日市のため予備日に変更します。

◆集 合：大宮公園事務所2階

◆内 容：土壌改良（1回目）

◆参加費：無料

◆持ち物：汚れても良い作業しやすい服装・くつ・帽子・軍手、飲み物など。

◆申込・連絡先：前日までに 大宮公園事務所 土木担当へメールにてご連絡ください。

世話人会のお知らせ

◇次回世話人会：令和5年12月17日（日）12:00～12:30

◇内 容：活動の反省、次回活動の打合せ

※欠席する世話人の方は、事務局宛てに事前連絡をお願いいたします。

シダレザクラの剪定

■シダレザクラの剪定

植栽の管理を担当している施工業者さんに、茂って鬱蒼としたシダレザクラを剪定していただきました。剪定の手順の説明を交えながらの剪定見学は、見ごたえがありました。

後半はボランティアも手伝い、下枝の剪定と剪定枝の掃除をして、スッキリとした景観になりました。



①剪定前：枝数が多く下枝が地面まで垂れ下がっています。



②剪定中：重なっている大枝（忌み枝）や、枯れている枝を枝元から剪定していきます。



③剪定中：大枝の剪定が終わったら、残っている下枝の中で地面にまで垂れ下がっているものを除去します。



④剪定後：周囲に落ちている剪定枝を掃除し、古い支柱を外したら完成です。

大宮公園 桜守ボランティア通信 No.128

発行日：令和6年1月10日

発行：大宮公園事務所 さいたま市大宮区高鼻町4丁目

電話：048-641-6391

H P：http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/m14/

第129回桜守ボランティア活動報告

◇日時：令和5年12月17日（日）

◇天候：晴れ ◇参加人数：13名

◇内容：土壌改良

129回の活動では、最初に会議室で土壌改良について説明がありました。その後、実際に作業場所へ移動し、土壌改良を行いました。

今回の土壌改良は、今年剪定したソメイヨシノ3本を対象に行いました。



↑土壌改良を行う目的、土壌改良を行う場所について説明がありました。



↑土壌改良の穴を開けています。



↑参加者の皆さん。お疲れ様でした。

第130回桜守ボランティア活動のお知らせ

◆日時：令和6年1月21日（日）9:30～12:00（雨天時予備日：令和6年1月28日（日））

◆集合：大宮公園事務所2階

◆内容：接ぎ木苗とアカマツ苗の植栽

◆参加費：無料

◆持ち物：汚れても良い作業しやすい服装・くつ・帽子・軍手、飲み物など。

◆申込・連絡先：前日までに 大宮公園事務所 土木担当へメールにてご連絡ください。

MAIL:m4163911@pref.saitama.lg.jp / TEL:048-641-6391 FAX:048-641-2656

世話人会のお知らせ

◇次回世話人会：令和5年1月21日（日）12:00～12:30

◇内容：活動の反省、次回活動の打合せ

※ 欠席する世話人の方は、事務局宛てに事前連絡をお願いいたします。

土壌改良の手順

■土壌改良の手順

土壌改良の手順を以下に説明します。



①サクラの根を傷つけないように気をつけながら、ダブルスコップ等で経 20 cm ほどの穴を開けます。



②掘った土をビニールシートまで運び、バーク堆肥と混ぜ合
わせます。



③掘った穴に、バーク堆肥と混ぜたフカフカの土を入れて、
穴を埋戻します。



④周りの地面との段差にならないように、少しだけ踏み硬め
て、周囲の地面と均せば完成！

■桜守ボランティアの表彰についてのお知らせ

いつもボランティア活動にご参加いただき、ありがとうございます。大宮公園事務所では、サクラ活性化対策への皆様のご協力に感謝いたしまして、これまで参加回数（9、50、75、100回）に応じて記念品をお渡ししてきました。しかしながら、昨今の時勢がら、予算の確保等が難しくなり、この度、記念品授与は取りやめることとしました。

表彰状の贈呈は、これまで通り行います。今後とも、桜守ボランティアをよろしくお願いいたします。

大宮公園 桜守ボランティア通信 No.129

発行日：令和6年2月29日

発行：大宮公園事務所 さいたま市大宮区高鼻町4丁目

電話：048-641-6391

H P：http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/m14/

第130回桜守ボランティア活動報告

◇日時：令和6年1月28日（日）

◇天候：晴れ ◇参加人数：21名

◇内容：更新樹（サクラ・アカマツ苗）の植栽、
移植の見学

130回の活動では、最初に会議室で苗木の植え方について説明がありました。その後、作業場所に移動し、実際に植樹を行いました。また、ジンダイアケボノの移植工事の様子を見学しました。

今回の作業で、ソメイヨシノ接木苗7本、オオシマザクラ苗木2本、アカマツ苗木2本を更新樹として植樹しました。



↑苗木の植え方、植える苗木の種類などについて説明がありました。



↑サクラの苗木を植えています。



↑参加者の皆さん。お疲れ様でした。

第131回桜守ボランティア活動のお知らせ

◆日 時：令和6年3月24日（日）9:30～12:00 （雨天時予備日：令和6年3月31日（日））

◆集 合：大宮公園事務所2階

◆内 容：サクラの花数調査・ゴミ拾い

◆参加費：無料

◆持ち物：汚れても良い作業しやすい服装・くつ・帽子・軍手、飲み物など。

◆申込・連絡先：前日までに 大宮公園事務所 土木担当へメールにてご連絡ください。

MAIL:m4163911@pref.saitama.lg.jp / TEL:048-641-6391 FAX:048-641-2656

懇親会のお知らせ

桜守ボランティア活動後に懇親会を開催します。ぜひご参加ください。

◇開催時間：令和6年3月24日（日）桜守活動後 1時間～1時間半程度を予定

◇参加費：1人につき300円（軽食代込）

※ 参加ご希望の方は、事務局宛てにご連絡ください。

更新樹の植樹と衰弱木整理の状況

■植樹苗について

今回植樹した苗木は3種類あります。各苗木について説明します。

ソメイヨシノ



【ソメイヨシノ】

令和2年と令和4年に、桜守ボランティアで接ぎ木してつくったソメイヨシノの苗木です。大宮公園のソメイヨシノの枝を継いでいます。

衰弱したソメイヨシノの老木にかえて、後継樹としてこれらの苗木を育てていきます。

オオシマザクラ



【オオシマザクラ】

ソメイヨシノの接ぎ木苗をつくった際に、台木に使ったのがオオシマザクラの実生苗です。その中にソメイヨシノの接ぎ穂がうまくつかずに、台木のオオシマザクラが成長したものがあり、これも今日まで育ててきた大切な苗木なので、植栽することにしました。ソメイヨシノと同じ時期に白い花が楽しめます。

アカマツ



【アカマツ】

大宮公園は、サクラとアカマツからなる景観が特徴ですが、近年、アカマツが松枯れ病によって年間30本程度も枯れ、問題となっています。一方で大宮公園には、アカマツの若木は殆どありません。

そこで、今回、松枯れ病に対し「抵抗性品種のアカマツ」の苗木を後継樹として植栽しました。

■衰弱木の伐採とシンダイアケボノの移植

園地では、衰弱木の伐採と衰弱枝等の剪定を進めています。これにより、倒木や落枝の危険が減り、競合しているソメイヨシノの生育環境も改善します。



衰弱木の整理後、空間が広く開いた場所に、シンダイアケボノを移植



根元腐朽のため、伐採した切り株、中央がスポンジ状に脆くなっている



枯れ下がった上方枝を剪定